

ごのへ議会だより

Gonohe Assembly News

第34回定例会(令和5年9月定例会)

令和4年度決算	2	決算特別委員会	4
第33回臨時会	6	第34回定例会	7
一般質問(3人)	9	選挙用語解説	12
町内団体意見交換	13	議員活動報告・編集後記	14

議会広報
令和5年10月
第49号

地域の仲間たちと正々堂々



4年ぶりの開催となった町民運動会。
選手たちはリニューアルされた各種目に地域の仲間たち
と楽しみながら臨み、活気あふれる運動会でした。

令和4年度決算を認定

<財源構成>

自主財源 22.2% (町税など)	依存財源 77.8% (地方交付税など)
-------------------------	----------------------------

各会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引	
一般会計	100億3476万円	98億5809万円	1億7667万円	
特別会計	後期高齢者医療	5億474万円	4億9688万円	786万円
	国民健康保険	20億7639万円	20億5903万円	1736万円
	介護保険	24億9172万円	23億5908万円	1億3264万円
	下水道事業	3億1539万円	3億1304万円	235万円
	農業集落排水処理施設事業	1億3773万円	1億3740万円	33万円
	浄化槽事業	3555万円	2416万円	1139万円
	簡易水道事業	8320万円	8119万円	201万円
	住宅用地造成事業等	843万円	830万円	13万円
	ケーブルテレビ事業	2848万円	2812万円	36万円
病院事業会計	収入	支出	差引	
企業会計	収益的収支	29億4896万円	24億8897万円	4億5999万円
	資本的収支	3億7300万円	5億7898万円	△2億598万円

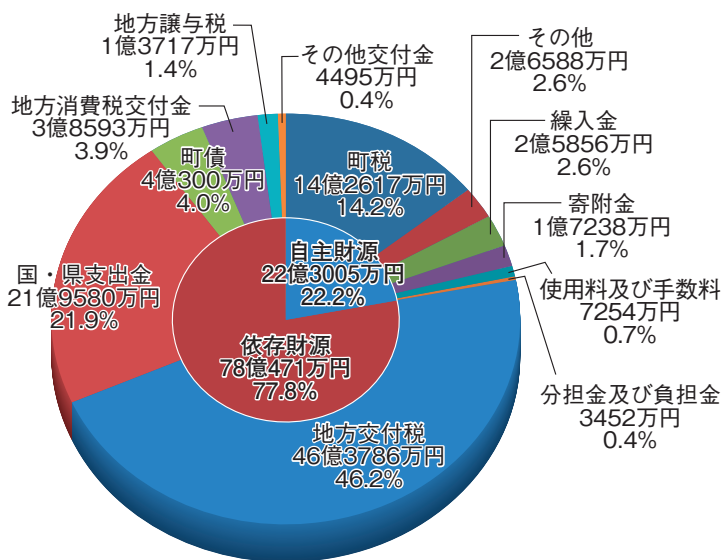
一般会計の自主財源である町税や繰入金などは22.2%となっており、地方交付税や町債などの依存財源が77.8%を占め、町財政の多くが国や県からのお金(交付税・支出金・交付金)に頼っています。

令和4年度決算状況

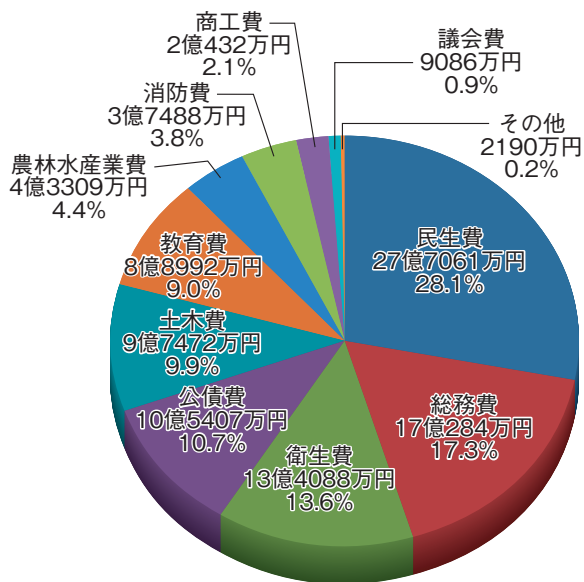
また、歳出の人件費や公債費(借入金返済)などの義務的経費は、歳出全体の39.1%を占め、前年度に比べ1億378万4千円の減額となりました。

一般会計決算

歳入



歳出



町税等の未収金の状況

区 分	令和3年度末	令和4年度末	増減額
町税*	7710万円	7290万円	△ 420万円
放課後児童クラブ保護者負担金	3万円	0万円	△ 3万円
給食費保護者負担金	234万円	239万円	5万円
ブドク放牧場使用料	89万円	69万円	△ 20万円
道路占用料	0万円	0万円	0万円
町営住宅使用料及び共益費	231万円	237万円	6万円
土地貸付料(五戸台地分)	272万円	201万円	△ 71万円
奨学資金償還金	952万円	931万円	△ 21万円
機構集積協力交付金返還金	0万円	7万円	7万円
後期高齢者医療保険料	25万円	42万円	17万円
国民健康保険税	9589万円	8713万円	△ 876万円
介護保険料	272万円	318万円	46万円
下水道受益者負担金・使用料	753万円	723万円	△ 30万円
農業集落排水分担金・使用料	165万円	160万円	△ 5万円
簡易水道使用料	530万円	527万円	△ 3万円
ケーブルテレビ負担金・利用料	103万円	108万円	5万円
合 計	2億928万円	1億9565万円	△ 1363万円

*町税は、町民税・固定資産税・軽自動車税の合計額
 ※翌年度繰越分及び未還付額は除く

未収金(滞納)総額

1億9565万円

令和4年度末の不納欠損額は1711万円*で前年度に比べ617万円減額、処分後の未収金は、1億9565万円*で、町税と国民健康保険税で81.8%を占めています。

*【不納欠損】

債権者が死亡し相続人がいない場合や、今後も徴収の見込みがたない場合、その金額を消滅させること。

町債(借入金)の状況

会 計 名	令和4年度末
一般会計	95億5382万円
下水道事業特別会計	21億6524万円
農業集落排水処理施設事業特別会計	4億4375万円
浄化槽事業特別会計	990万円
簡易水道事業特別会計	1億2188万円
病院事業会計	11億5443万円
合 計	134億4902万円
町民1人当たり	84万円

町債

町財政の借入金である町債合計は、134億4902万円*で、前年度に比べて12億1417万円減額となりました。

【借入金町民1人当たり84万円】

基金

一方、積立金である基金合計は、61億8900万円*で、前年度に比べて8億3533万円増額となりました。

【積立金町民1人当たり39万円】

基金(積立金)の状況

基 金 名	令和4年度末	基 金 名	令和4年度末
一般会計財政調整基金	26億2077万円	高齢者等肉用牛導入事業基金	413万円
減債基金(地方債償還のための積立)	6億7454万円	過疎地域持続的発展特別事業基金	1億8712万円
土地開発基金	1億3609万円	ふるさと納税寄附金基金	3億3702万円
泉山教育振興基金	57万円	森林環境譲与税基金	4815万円
木村秀政教育振興基金	183万円	暮らしの道路基金	1000万円
公共施設等整備基金	3億7046万円	国民健康保険特別会計財政調整基金	3億3183万円
まちづくり特別事業基金	35万円	国民健康保険高額療養費貸付基金	509万円
地域福祉基金	101万円	介護保険給付費準備基金	3億6446万円
江渡恭助人材育成基金	145万円	下水道事業整備基金	2535万円
人材育成基金	1398万円	農業集落排水事業減債基金	228万円
肉用牛一貫経営支援基金	506万円	ケーブルテレビ事業基金	3886万円
地域振興基金	10億860万円		
合 計			61億8900万円
町民1人当たり			39万円

*現金・貸付金の額(動産・不動産は含まない)

令和4年度決算を審議

議員全員で構成する決算特別委員会(委員長:川崎七洋議員、副委員長:柏田匡智議員)を設置し、令和4年度の一般会計決算、各特別会計決算及び病院事業会計決算について審議しました。

※委員会では議員のことを「委員」と呼びます。



議事進行する 川崎 七洋 委員長

決算に対する 主な質疑

一般会計歳入

【総務費】

ドローン活用関係費

問 豊田孝夫委員
内容の説明を。

答 石田総務課長

ドローン活用推進業務委託料は、ドローン活用に向けて協定を結んだ法人から防災、農業等への活用に向けての助言などをいただく委託料。

無人航空機操縦技能講座受講負担金は、令和4年度に4名の職員が受け

たドローン操縦講習の負担金であり、今後必要な場面で派遣依頼に応じ当該職員を派遣しドローンを活用していきたい。



ドローンの活用に向けて町職員が操縦講習を受けた様子

五戸町ものづくり 事業費補助金

問 鈴木隆也委員

町内事業者の製品開発に関する補助と認識しているが、どのような成果が報告されているか。

答 手倉森総合政策課長

交付先は、割烹せがわ(スチームオープン)、中里青果(野菜の電解水洗浄機)、尾形精肉店(真空密着包装機)。それぞれ調理等に活用しているが、

具体的な製品開発成果は確認していない。今後は広報誌を通じて活動報告・周知に向けていきたい。

コンビニ交付システム 導入業務委託料

問 豊田孝夫委員

今後印鑑証明、住民票以外にも交付できる証明等を増やしていくのか。また、全国の店舗で取得できるのか。

答 赤坂住民課長

それぞれの証明書の担当課と協議しながら検討していきたい。交付店舗については、コンビニ各社にて参加有無はあるが、ほとんどのコンビニと提携している。全国の店舗で交付可能。

クラウドファンディング 返礼品費・手数料

問 中川原賢治委員

この内容は。

答 手倉森総合政策課長

返礼品費については、クラウドファンディング

で支援いただいた方への返礼品で、おんこちゃんぬいぐるみ(車掌服)を作った経費。手数料は、クラウドファンディングを請け負ったReady forという会社に対するもので、支援金のうち18・7%を支払った。



DC351里帰り支援への返礼品を作成

ふるさと納税システム 関係費

問 豊田孝夫委員

システム利用料等のふるさと納税の経費が当該年度の寄附金額の半程度にまでなっている。もう少し抑えられないか。

答 竹洞財政課長

制度では返礼品の代金・送料、その他関係事務経費は寄附金額の50%以下に抑えることとなっている。現在当該経費がその上限近くにまでなっ

ているが、経費率を下げるのは難しい状況。

【民生費】

ほのほのコミュニティ21 推進事業委託料

問 鈴木隆也委員

委託先と事業内容は。

答 志村福祉課長

委託先は社会福祉協議会。事業内容は、高齢者福祉充実に向けての活動。具体的には、地域のボランティア協力員による一人暮らし高齢者等の見守り活動や、情報交換を通じて、問題解決や支援についての研修会を行っている。

成年後見制度利用 促進事業負担金

問 中川原賢治委員

相手先と事業内容は。

答 佐々木介護支援課長補佐

八戸圏域連携中枢都市圏で行っている事業で、成年後見センター運営業務委託料と研修費を圏域市町村がそれぞれ人口割

で負担している。五戸町では令和4年度に2名の研修参加と、27名の利用があった。



認知症等により重要な決定をすることが不安な人を手助けする制度

子育てメイト 組織活動支援事業 補助金

問 鈴木隆也委員

町のホームページへの掲載は古い情報のみ。子育ての相談や仲間づくりに良い取組だと思うが、会員募集等の広報状況は。

答 志村福祉課長

募集は会員独自に行っており、広報誌での募集には至っていない。町広報誌には子育てメイトの活動予定を掲載している。

【衛生費】

ハイリスク妊産婦 アクセス支援事業助成金

問 鈴木隆也委員

事業内容は。

答 川村健康増進課長

病院からハイリスク妊娠・分娩加算を算定された妊産婦が周産期母子医療センターへ通院するための交通費・宿泊費への助成。役場に必要書類、領収書を提出することで、助成金を算定・給付する。



年齢・既往歴等によるハイリスクな妊産婦を支援する

【農林水産業費】

鳥獣被害対策実施 隊員報酬

問 鈴木隆也委員

実施隊の活動と捕獲鳥獣の数等の成果は。

答 小村農林課長

516回の出勤と、2回の講習参加があった。令和4年度の成果は、カラスの駆除326羽、クマ5頭、ニホンジカ4頭、ハクビシン10匹、アライグマ36匹。

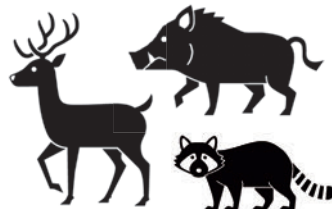
問 鈴木隆也委員

昨年度多くの活動をされている。その上で本年度の鳥獣被害の傾向は。

答 小村農林課長

令和3年度まではカラス駆除が主であり、令和4年度からイノシシ、シ

カ、ハクビシン、タヌキの被害が出てきた。令和5年度はイノシシの新規地区被害と、ニホンジカも増えている。発注している大型箱などで今後対策したい。



令和4年度から出没する種類が増えた有害鳥獣

タブレット端末購入費

問 尾形裕之委員

導入台数は。

答 大沢農業委員会事務局次長

2台導入。農地の現地調査は農業委員と事務局が最大2班で行い、それぞれで使用している。

森林管理制度意向 調査業務委託料

問 中川原賢治委員

業務内容は。

答 小村農林課長

山林所有者に対し、間伐等の整備状況や運営、管理方法に関するアンケート調査を実施したもの。データは今後の森林整備計画策定に活用する。

【商工費】

五戸町公衆浴場・ 宿泊業者等事業継続 支援金

問 川村浩昭委員

公衆浴場は2件とのことだが、社会福祉センターの浴場が終了を迎える現状で、町民の公衆浴場入浴機会を確保する対策は。

答 志村福祉課長

センターの浴場終了に当たっては高齢者が民間浴場を利用しやすくなる支援の方法を考えなければならぬと思っている。

現在内部での制度設計を進めながら民間事業者との協議を行っているところである。



町観光振興事業費 交付金

問 大久保和夫委員

交付先と業務内容は。

答 手倉森総合政策課長

町観光協会に対して、観光の振興発展に向けた事業へ活用するため交付した。具体的には、春まつり事業、町歩きPR事業、観光PR事業などが行われた。



©東京ハイジ/五戸町

五戸まつり山車運行団体
参加継続支援補助金

中心市街地にぎわい
創出事業業務委託料

問 川村浩昭委員

補助内容は。

答 手倉森総合政策課長

コロナ禍で2年間中止となった五戸まつりだが、何とか参加してもらいたいということ、令和4年度に山車組に対して補助したものの、山車の補修や引手の衣装などに活用された。

問 川村浩昭委員

まつりの衣装の乱れ方について、あまりにも伝統から外れていると聞かえてくる。今後補助する際に伝統を重んじるような条件を付けられないか。

答 手倉森総合政策課長

五戸まつり実行委員会に対して、衣装の統一や着方の基準を決めることなどを話していきたい。



©東京ハイジ/五戸町

問 高奥浩明委員

委託先と業務内容は。

答 手倉森総合政策課長

委託先は三沢市の株式会社 ndmore で、代表者は五戸町出身。業務内容は、再開した五戸まつりに合わせた子どもたちの屋台・山車体験イベント「五戸deまな部」や、図書館広場での「五戸deハロウィン」イベントによるにぎわい創出。

【消防費】

自主防火隊運営
管理謝礼

問 豊田孝夫委員

この組織はどこにあるのか。活動内容は。

答 石田総務課長

一ノ坪、横倉、沼沢、森冬の4つで、活動は町の職員と自主防火隊を対象とした研修会への参加などがある。

財産売却収入

住宅用地造成事業等
特別会計歳入

問 鈴木隆也委員

ひばり野地区宅地分譲地の売却状況は。

答 高谷都市計画課長

全11区画のうち、令和4年度までに7区画売却となっている。令和5年度に入り2区画売却、及び1区画予約いただいております、残り1区画となっています。



残り1区画(令和5年9月末現在)



第33回 令和5年8月 臨時会

8月17日に1日間の会期で臨時会が開催されました。

議決件数 3件			
原案可決	同意	承認	認定
3件	0件	0件	0件

町長提出案件

工事請負契約の締結 1件

① 倉石温泉改修工事

・(株)東北産業

9795万5千円

審議の結果

全員賛成で可決



再開に向けて改修工事を実施する倉石温泉

② 五戸町企業立地推進条例の一部改正

【内容】

医療産業の振興及び地域医療の安定に資するため、奨励措置の対象となる業種について、産業分類に定める医療及び福祉分野のうち規則で定めるものを追加するほか、所要の改正を行うもの

審議の結果

全員賛成で可決

条例の一部改正 2件
① 五戸町職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部改正

【内容】

今後、特定新型インフルエンザ等が発生した



場合において、感染症防疫作業手当を速やかに支給できるように、所要の改正を行うもの

第34回 令和5年9月 定例会

9月7日から13日までの7日間の会期で定例会が開催されました。

議決件数 16件			
原案可決	同意	承認	認定
12件	2件	0件	2件

町長提出案件

報告 2件

① 令和4年度決算に基づく財政の健全化判断比率について

② 令和4年度公営企業決算に基づく経営の資金不足比率について
(報告は採決しません)

条例の制定 2件

① 五戸町犯罪被害者等支援条例

【内容】
・ 犯罪被害者等基本法に基づき、犯罪被害者等を社会全体で支え、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現のため、犯罪被害者等の支援に関する基本的事項等を定めるもの



犯罪により重症病を負った人や、亡くなった人の遺族等を支援

② 五戸町空き家等対策協議会設置条例

【内容】
・ 空家等対策の推進に関する特別措置法第7条第1項の規定に基づき、五戸町空き家等対策計画の作成及び変更並びに実施等に関する協議を行う法定協議会を設置するため制定するもの

審議の結果

全員賛成で可決

条例の一部改正 1件

① 五戸町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

【内容】

・ 鳥獣被害対策実施隊員の報酬を日額から1時間単位に改めるに当たり所要の改正を行うもの

審議の結果

全員賛成で可決

令和5年度補正予算 8件

① 一般会計補正予算 (第3号)

・ 補正額(増額)
3億9438万8千円
・ 予算総額(補正後)
101億840万5千円

【主な内容】

・ 庁舎管理工事費 287万1千円
・ 重度心身障がい者医療費給付システム導入業務委託料 299万8千円
・ ひとり親医療費給付システム導入業務委託料 651万8千円
・ 病院事業会計負担金 2億5009万8千円
・ 産直施設地質調査業務委託料 301万4千円
・ 中山間地域総合整備事業費負担金 330万円
・ 道路環境整備業務委託料 3300万円
・ 町道維持修繕工事費 970万円

・ 用地測量業務委託料 400万円
・ 町道舗装修繕工事費 3000万円
・ ひばり野公園施設整備設計監理業務委託料 △525万5千円
・ ひばり野公園施設整備工事費 △1938万9千円



ひばり野公園北側トイレ改築は令和6年度実施へ

・ 五戸中学校耐力度調査業務委託料 2438万9千円



校舎改築費補助事業に必要な耐力度・老朽化の調査を実施

② 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
・ 補正額(増額)
290万6千円

・ 予算総額(補正後)
4億9893万2千円

【主な内容】

・ 年度間職員異動に伴う人件費の補正 290万6千円

③ 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
・ 補正額(増額)
3057万4千円

・ 予算総額(補正後)
20億8010万6千円

【主な内容】

・ 特定健康診査・特定保健指導負担金返還金 47万5千円
・ 保険給付費等交付金(普通交付金)返還金 3009万9千円

④ 介護保険特別会計補正予算(第2号)

・ 補正額(増額)
110万2千円
・ 予算総額(補正後)
24億2684万3千円

【主な内容】

- ・住民運営の介護予防・生活支援活動補助金 1万2千円
- ・年度間職員異動に伴う人件費の補正 102万8千円

- ・予算総額(補正後) 4326万円
- 【主な内容】
- ・光ケーブル復旧工事 168万3千円

【主な内容】

- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円
- ・馬淵川流域下水道維持管理費負担精算金 25万4千円

【主な内容】

- ・予算総額(補正後) 25万4千円
- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円

【主な内容】

- ・予算総額(増額) 25万4千円
- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円

【主な内容】

- ・予算総額(増額) 25万4千円
- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円

【主な内容】

- ・予算総額(増額) 25万4千円
- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円

【主な内容】

- ・予算総額(増額) 25万4千円
- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円

【主な内容】

- ・予算総額(増額) 25万4千円
- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円

【主な内容】

- ・予算総額(増額) 25万4千円
- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円

【主な内容】

- ・予算総額(増額) 25万4千円
- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円

【主な内容】

- ・予算総額(増額) 25万4千円
- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円

【主な内容】

- ・予算総額(増額) 25万4千円
- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円

【主な内容】

- ・予算総額(増額) 25万4千円
- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円

【主な内容】

- ・予算総額(増額) 25万4千円
- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円

【主な内容】

- ・予算総額(増額) 25万4千円
- ・予算総額(補正後) 3億749万9千円

168万3千円

○資本的支出

- 5万1千円減の6億4864万6千円

【主な内容】

- ・病院備品費の追加
- ・長期貸付金の減

審議の結果

全員賛成で可決

陳情 1件

①「中小企業支援策の拡充による最低賃金の改善を求める意見書」の採択を求める陳情書

・総務常任委員会へ付託

常任委員会の審査結果

不採択

本会議での審議結果

起立採決の結果、賛成議員の起立なしのため否決

認定 2件

- ①令和4年度五戸町一般会計・特別会計歳入歳出決算認定について
- ②令和4年度五戸町病院事業会計決算認定について

加

いて

(詳細は2～3ページ、審議内容は4～6ページ)

審議の結果

全員賛成で認定

町長追加提案案件

工事請負契約の締結 1件

①ひばり野公園クレイテニスコート改修工事

・川村・大西・大山特定建設工事共同企業体(株)川村土木・(株)大西組・(株)大山建工

1億1660万円

審議の結果

全員賛成で可決

人事 2件

①教育委員会委員の任命

◎柿本 孝志氏(60歳)

大字倉石中市字中市

【再任】



主な職歴等

日本郵便(株)

下田郵便局長

五戸町スポーツ少年団 本部長

五戸町バスケットボール協会

副会長

任期 令和5年10月1日～令和9年9月30日

②固定資産評価審査委員会委員の選任

◎石田 弘文氏(68歳)

大字浅水字浅水

【新任】



主な職歴等

五戸町森林組合

三八地方森林組合 監事

任期

令和5年9月20日～令和8年9月19日

審議の結果

全員賛成で同意



降雨後の整備が大変なクレイコート砂入り人工芝コートへの改修を行う

用語解説



五戸町選挙管理委員会に聞きました！テーマは『選挙公営』についてです

おしえて！選挙のこと



令和5年6月に五戸町長選挙が行われたことは記憶に新しいところですが、五戸町議会議員選挙でも適用される『選挙公営』って何ですか？



令和2年6月に公職選挙法の一部が改正され、町村の選挙においても候補者間の選挙運動の機会均等を図り、立候補しやすい環境を整備するために、公営の対象とすることができるようになったことから、五戸町でも令和3年3月に五戸町議会議員及び五戸町長選挙を公営の対象とするための条例を制定しました。

条例に定める下記の金額（※発行日現在）の範囲内で、選挙運動用自動車の使用、選挙運動用ビラの作成及び選挙運動用ポスターの作成にかかる費用を公費負担することができます。ただし、供託金没収点（町議会議員：有効投票総数を議員定数（14人）で除した数の10分の1、町長：有効投票総数の10分の1）に達する得票を得られない場合は、公費負担の対象とならずに候補者の自己負担となるので注意が必要です。

1. 選挙カーの使用

区 分		公費負担の対象	公費負担上限額
一般運送契約 (ハイヤー業者等)		選挙運動用自動車として使用した各日の料金の合計金額（1日について1台に限る）	64,500円まで／1日
車両賃借借契約	自動車借入契約 (レンタル)	選挙運動用自動車として使用した各日の料金の合計金額（1日について1台に限る）	16,100円まで／1日
	燃料供給契約	選挙運動用自動車に供給した燃料の代金	7,700円×選挙運動日数
	運転者雇用契約	選挙運動用自動車の運転に従事した各日の報酬の合計金額（1日について1人に限る）	12,500円まで／1日

2. 選挙運動用ビラの作成

公費負担の対象	単 価	作成枚数	公費負担上限額
選挙運動用ビラ 作成費用	町議会議員選挙、町長選挙ともに 7円73銭まで／1枚	町議会議員選挙 1,600枚以内 町長選挙 5,000枚以内	町議会議員選挙 12,368円 町長選挙 38,650円

3. 選挙運動用ポスターの作成

公費負担の対象	単 価	作成枚数	公費負担上限額
選挙運動用ポスター 作成費用	町議会議員選挙、町長選挙ともに 2,019円まで／1枚	町議会議員選挙、町長選挙ともに 150枚以内	町議会議員選挙、町長選挙ともに 302,850円以内

五戸町議会議員一般選挙は
告示日：令和6年2月13日
投開票日：令和6年2月18日
です。

詳しくは
五戸町選挙管理委員会事務局まで
TEL 62-2111 (内線214)

9月定例会では3人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、一般行政、教育、選挙、農地行政など町が行う行財政全般について質問できます。



とよ たか お 豊田 孝夫 議員

◆災害時の資機材・飲食料の備蓄は

町長 指定避難所や廃校舎を活用

◆農作物の鳥獣被害とその対策は

町長 被害箇所の現地確認と、狩猟・わな猟免許取得経費を補助

【質問要旨】

予測できない地震、豪雨、雷などの災害発生を常に念頭に置き、水や食料などの災害援助品や防災用資機材を供給できるよう備蓄しているか。

【質問②】

設置場所の施設のカギ管理、保安面の対策は。

【質問④】

資機材・備蓄品が災害発生時に滞りなく使用できるかの確認は。

【答若宮町長】

各施設の管理担当課が通常の施設の管理として行っている。

【答若宮町長】

町の総合防災訓練で使用するほか、1年に1回程度バッテリーの充電や稼働状況等を確認している。

【質問①】

野生動物の被害状況の把握はどのようにしているか。

【質問③】

現在行っている駆除・防止対策は何か。

【質問④】

駆除や防止対策に対する公的補助は。

【質問①】

当町の災害備蓄倉庫の設置場所は。

【答若宮町長】

生活用品や食料などの主な保管先は町立公民館、旧蛭川小学校、旧五戸消防署、及び3支所。防災用資機材は水防倉庫と倉石防災倉庫に保管。

【答若宮町長】

備蓄品は国が整備した「物資調達・輸送調整等支援システム」に保管場所、品目、数量、消費期限等を記録管理しており、消費期限に応じ総合防災訓練等で試食や配布に活用した上で更新している。耐用年数は国の耐用年数に関する省令に基づき管理している。

【答若宮町長】

大型発電機等の大型資機材の備蓄はないが、災害時に（一社）日本建設機械レンタル協会青森支部と締結した協定書に基づき、レンタル機材の提供及び運搬をいただくことになっている。

【答若宮町長】

農林課に来庁した方、電話にて連絡してきた方から聞き取りしている。また、被害箇所を農林課職員と猟友会の隊員が共に現地確認している。

【答若宮町長】

毎年6月上旬に実施している五戸町鳥獣被害対策実施隊出動式にて、隊員全員に安全喚起・被害防止計画などを細かく伝達している。それを受けた各隊がそれぞれの地区でクラス駆除等の鳥獣対策を実施している。わな類については、令和4年度にイノシシ・シカ対策としてくくりわな40個を導入した。今年度



一般質問

◆雑草や支障木が繁茂した沿線の環境整備は

町長 交通量の多い幹線道路は特に安全確保に努める



鈴木 隆也 議員

質問①

庁舎敷地の入り口に接道する県道15号の植栽が大きくなり、雑草も繁茂していることで視認性が非常に悪い。五戸町の顔でもある庁舎周辺の沿道における環境整備は。

答若宮町長

県道の環境整備は、県に強く要望していく。町道においては、交通量などを勘案し優先順位を設け、自治会のボランティア活動などに助けていただきながら、安全な道路はもちろんのこと、通って気持ちがい道路の環境整備に努めていく。

質問②

令和8年、国民スポーツ大会が青森県で開催され、ひばり野運動公園がサッカーの会場になるとのこと。公園周辺の沿道の環境整備は。

答若宮町長

他地域から多くの人が来られたり、注目されたりする大きなイベントである。五戸町はきれいな町であると印象を持っていただき、また来たいとか住んでみたいと思っただけのような環境整備を進める。

◆高齢者のエアコン購入に補助金を支給しては

町長 高齢者避暑策として検討したい

質問①

この夏は大変厳しい暑さだった。交通弱者でエアコンがない高齢者のみの家庭における健康管理に対する町の取組は。

答若宮町長

公共施設への熱中症予防啓発パンフレットの設置や予防策を広報誌に掲載し注意喚起を行った。また、介護相談や近隣住民から情報提供があった場合、職員が訪問し水分補給などの助言を行った。さらに、民生委員の

質問③

温暖化によりこれまでの夏とは変わってきている。小中学校の夏休みの時期や期間の変更は。

答澤田教育長

今のところ変更の議論は始まっていないが、全国で猛暑による悲しい事故が起きていく中において、考えていかなければならない。子どもたちの命を守ることに注力する。

質問④

小中学校ではすべての普通教室にエアコンが設置されている。その他の特別教室や体育館は。

答澤田教育長

体育館と図書室や多目的教室などの特別教室にはエアコンが設置されていない。既存体育館への設置は規模を考えると難しいが、特別教室への設置は現場の声を反映させながら進めたい。

◆鳥獣被害の対策は

質問①

鳥獣被害の現状と対策は。

答若宮町長

今年度は新たに手倉橋地区や浅水地区でもイノシシ被害の報告があり、拡大してきている。猟友会とともに現地を確認し、わなの設置とその後のパトロールにて対策している。

要望

イノシシは個体数増加が非常に速く、鋭い嗅覚でわなにかかりにくい。このままでは特産の長芋やニンニク等の根野菜が大きな被害を受ける。自分の畑は自分で守る、地域の畑は地域の人間で守るといった考えを醸成させ、農業を後押しするの

も行政の使命。速やかに行動に移してほしい。



かわさき しちひろ
川崎 七洋 議員

◆町内の学生を働き手として

町の企業とつなげる施策は

町長 行政のみでは難しい

各企業の取組と協業したい

路については現状計画し

ていることはないが、自

治体をまたがる県道につ

いての要望は八戸市長と

一緒に陳情に行くなど、

周辺自治体との協力的体制

を構築して五戸町に不利

益が出ないように取り組

んでいる。

質問②

どの事業者も働き手の

確保に苦心されているが、

五戸高校が無くなったこ

とも追い打ちになってい

るようだ。高校、大学の

世代の方々と町の企業を

つなぐ施策などはないか。

答 若宮町長

高校生は対象外だが、

「新社会人ふるさと定住

奨励金」という制度を創

設して、五戸町への定住

を促進しているところだ

ある。しかし制度がある

だけでは弱いので、福利

厚生など各企業で行う待

遇向上の取組と協業して

いきたい。

質問③

その制度は五戸に住む

高校生、大学生に知られ

ているのか。

五戸高校がない以上、

中学生までと同様に町が

高校生、大学生の所在を

調査し、情報を届ける努

力が必要なのではないか。

答 若宮町長

確かに現在は高校生、

大学生の所在は把握して

いない。今後はこれらの

学生が情報を受け取りや

すい方法を調査し、対応

していきたい。

◆町と高校生を近づけるため

地域おこし協力隊の活用を

町長 受入団体があれば可能

町長は地域おこし協力

隊を活用する方針を打ち

出しているが、現状どの

ような状態か。

質問②

地域おこし協力隊は年

齢層の若い方が多い。先

の質問にあった町内の高

校生や大学生に情報を届

け、町との距離を近づけ

る人材として最適だと思

うが、その面での活用に

ついてお考えはないか。

答 若宮町長

過去の地域おこし協力

隊には個人のやりたい事

と町の要望の不一致によ

り、良い結果が得られな

かった方がいた。若い方

と町を近づける事業をや

りたい方がいて、その受

入団体があれば実現は可

能であると考えるので、

申し出ていただければと

思う。

質問①

令和5年7月に町内の

建設業関係の方々と意見

交換する機会があった。

その中では五戸町の道路

について、特に他市町村

と接続する路線の維持管

理に懸念の声があった。

草刈などの道路管理や、

周辺市町村との道路敷設

計画など、町として取り

組んでいることは何があ

るか。

答 若宮町長

町道の維持管理につい

ては職員のパトロールの

他、自治会や町民からの

通報により、重要度の高

いものから修繕を行って

いる。周辺自治体との道

要望

久しぶりに訪れた元・

五戸町民からは「五戸の

道路は草が酷いね」とい

う声が聞かれた。主に県

道の部分であるため対応

が難しいところだが、お

盆やお祭りなどたくさん

の人が来る時期にはキラ

イな状態を維持するよう、

お願いしたい。



議員と意見交換をしませんか？

概要紹介

五戸町議会ではこれからの町づくりのために広くご意見・ご要望をお伺いするべく「五戸町議会議員と五戸町内活動団体との意見交換」を本紙第47号から募集しております。

今回、本取組にご応募いただいた団体と意見交換会を行いましたので、その概要をご紹介します。

なお、今後もお応募をお待ちしておりますので、ご希望の団体等にご連絡ください。

五戸地方建設業協会 (町内建設事業者等)

◆会社での人材不足と高齢化が課題 町の活性化につながる事業や子育て支援を

令和5年7月実施

●建設関係事業者の現在と町の活性化について

- ・「仕事がかたい」というような業界のイメージや、五戸高校の閉校なども重なり若い人が少なくなっている。
- ・仕事が減ると雇用の維持も難しい。道路の破損箇所の工事発注や、町の活性化につながる開発計画があれば早めに進めていただきたい。
- ・この業界に限らず人口の流出・減少を対策しないと良い未来に進んでいけない。手厚い子育て支援も必要と考える。

◆五戸町議会議員から

- ・明るい五戸町のため、破損・汚損箇所への対応を積極的に考えていきたい。
- ・町内定住、町内企業への入社を促進するような支援策は考えなければならないし、様々な面から五戸町を盛り上げる取組を検討したい。



五戸町商工会

◆お店の経営改善サポートに取り組む商工会 商店街活性化につながる町の整備を

令和5年9月実施

●商工会の取組と町の整備について

- ・商工会は事業者から経営相談を受け付け、確定申告の指導、金融斡旋、専門家の派遣等によりお店の経営改善をサポートしている。これを含む商工会の取組を継続するため、自治体からの補助は継続していただきたい。
- ・ビックリ夜店や五戸まつりなど商工業の振興発展のための事業を行っている。今後も集客力のある各種イベントを継続するにあたり、お客さんが歩きやすい歩道の整備をお願いしたい。

◆五戸町議会議員から

- ・商品券事業などお客さんが五戸町に足を向けてくれるような取組は継続する必要があるし、より使いやすくなるよう考えなければならない。
- ・活性化に向けて周辺の大型店舗との連携や、空き店舗の活用なども考えてはいかがか。



※実施する意見交換のテーマ、開催日時、場所などは、お申込みいただいた団体のご要望を基に、双方協議の上決定しております。また、会場費等の費用が発生した場合は、五戸町議会議員とお申込み団体がそれぞれ負担して実施しております。

県下町村議会議員研修会

令和5年7月19日、青森市(リンクモア平安閣市民ホール)において県下町村議会議員研修会が開催され議員13名が参加しました。

講演 「今後の政局・政治展望」 講師 政治ジャーナリスト 須田 慎一郎 氏



議員と意見交換をしませんか？

意見交換会
の様子

13ページ

五戸町議会では、町内で活動をしている団体やグループから、まちづくりの課題などについてご意見・ご要望を伺う場の企画を行います。テーマは五戸町に関するものであれば自由です。(生活、医療、教育、産業、などなど)

希望される団体またはグループは五戸町議会事務局へご連絡ください。

※テーマや開催方法等の詳細につきましては、お申し込みの際に代表の方とご相談させていただきます。

問い合わせ・お申し込み

五戸町議会事務局

電話：0178-62-2111 (代表)

メール：gikai@town.gonohe.aomori.jp

編集後記

今年9月は五戸町最大の行事「五戸まつり」が4年ぶりに通常開催され、大変な賑わいを見せてくれました。当初は新型コロナウイルスの影響から落ち着いたお祭りになるかとも思いましたが、中止していた4年の間に皆様の気持ちが堆積していたのでしよう、過去最高とも言える程の盛況ぶりであり、開催できて本当に良かったと心から感じています。

少子高齢化の世の中ですが、これだけの底力を見せられる五戸町です。未来は決して楽ではありませんが、五戸はまだまだ頑張れる、可能性がある、そう感じる事ができた3日間でした。

五戸まつりにおいでくださいました皆様、ご参加くださいました皆様、自治会の皆様や山車組の皆様、すべての皆様に紙面をお借りして感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。今後も共に頑張ってくださいませ。

委員長 川崎 七洋

議会を傍聴してみませんか

12月定例会は12月7日開会予定です。詳しくは議会事務局まで

TEL 62-2111 (代表)

日程が決まり次第「五戸ちゃんねる」五戸町ホームページでもお知らせします。

次回の議会だよりは、令和6年1月発行予定です。

広報常任委員会

委員長 川崎 七洋
副委員長 豊田 孝夫
委員 和田 智也
委員 和田 匡智
委員 鈴木 隆也
委員 大久保 和夫
発行責任者
議長 三浦 專治郎
令和5年10月27日発行